

第12回

ギター 定期演奏会

那覇高等学校ギタークラブ

1977年12月23日(金)

開場 6:00

開演 6:30

あ い さ つ

学校長 福里 文夫

那覇高校ギタークラブの第12回定期演奏会が開催できたことを心から嬉しく思います。

本校ギタークラブは、今年で第4回を迎えた沖縄県高校ギター合奏コンクールで連続4回金賞を受賞するというすばらしい実績を持っており、この輝く伝統に更にみがきをかけ今回の定期演奏会をぜひ成功させたいと張り切っています。

ギターは、誰にでも簡単に弾ける楽器として、特に若い人の間に人気があり日頃から手軽に楽しんでいます。しかし、そのために我流も多く、それぞれのくせをなおし一つの曲を正しく合奏することは仲々むづかしいと聞いています。生徒諸君は彼等なりにそれを克服し、いい音楽にしようとして練習を重ね、今日その成果を皆様に披露するわけであります。

年末で何かと御多忙の折にも係わらず御来場下さいまして誠にありがとうございます。まだ未熟の点多々あると思いますが、御激励のおぼしめしで終わりまでお聞き戴き、今後とも御指導下さいますようお願い致します。

顧問 銘 苺 春 雄

本校ギタークラブでは、今日の演奏会にむけてクラブ員一同、日頃の練習、それに夏休み強化合宿を通して頑張つてまいりました。集団という時間的制約の中で、練習に励むことは難しく、このような中で得られたもの一つ一つや、また“心から音楽を愛し演奏する喜び”が生徒達の青春の日々の貴重な思い出としていつまでも奥ゆかしく心に残つてゆくでしょう。

去つた9月に行なわれた、沖縄県高等学校ギター連盟主催による第4回ギターコンクールにおいて見事四年連続“金賞”獲得というすばらしい成果のうえに生徒達の日頃の努力とOBの皆さんの暖かい御指導の跡がうかがえるものだと思います。技術面においては、まだまだ不十分な点もあるかとは思いますが、生徒達の熱意を認めていただければ幸いです。

創立13年の歴史と実績をふり返り、御来場の皆様の御好意に対し深く感謝するとともに、本校ギタークラブの今後の益々の発展のためにおいても今後とも暖かい御指導、御鞭撻を賜わりますようお願い致します。

東芝・ソニー・パイオニア・ワールプール冷蔵庫



那覇市役所厚生会・郵政弘済会 } 指定店
沖縄県教職員会・警察職員互助会 }

株式会社 渡 電 化

本 社・〒902 那覇市壺屋町245番地(三原入口日野給油所向) 電話 (0988) 55-7491・53-0834
二中前店・〒902 那覇市二中前310番地(那覇高校向) 電話 (0988) 53-5352

カラーテレビ・ステレオ・ルームエアコン技術認定店

メンバー紹介

指揮者 村井達也 部長 赤嶺弘昭

プライム

1st CH 徳元長浩 (II)
砂川長彦 (II)
国仲新子 (I)
志堅原律子 (I)
新垣貴子 (I)
照屋兼一 (I)

2nd CH 宮里稔 (II)
幸地孝子 (II)
糸数隆子 (I)
大城達也 (I)
高良貞子 (I)
高良潤 (I)
崎田泉 (I)

3rd CH 仲吉司 (II)
赤嶺弘昭 (II)
稲福郁子 (II)
国仲香代子 (I)

ポピュラー・アンサンブル

Alto1 CH 徳元長浩 (II)
宮里稔 (II)
新垣貴子 (I)
照屋兼一 (I)

Alto2 CH 砂川長彦 (II)
高良潤 (I)
崎田泉 (I)

Prim CH 赤嶺弘昭 (II)
稲福郁子 (II)
糸数隆子 (I)
国仲新子 (I)
志堅原律子 (I)
高良貞子 (I)

Bass CH 仲吉司 (II)
国仲香代子 (I)

C. B 大城達也 (I)
Cem Alto 幸地孝子 (II)

生徒の店

文 教 図 書

TEL 33-1523



「協奏曲二長調」

作曲家ビバルディは、イタリア・バロックの代表的作曲家である。彼が残した作品にはギターのための曲はないが、同じ撥弦楽器であるマンドリンやリュートのための曲は知られている。この協奏曲二長調も「リュートのためのソナタ」から編曲されたものである。ギターのための曲として作曲された曲ではないが編曲されるとギターにもよくあう。ビバルディの作品は明るい曲風のものが多くこの二長調の1楽章、3楽章にもよく表われている。また2楽章はゆったりとした感じでまとめられている。

「メヌエツト」

この曲はまるでギター合奏のために作曲されたような作品です。テーマは行進曲風に、トリオはロマンチックに流れます。

「ロンド」

ホ長調8分の3拍子のアレグロ・アツサイで古風なロンド形式で書かれ、爽快なロンド主題が合奏部で5回反復される間にソロが4回出現して、それぞれ異なった旋律を弾くが次第に技巧的になってゆく過程がおもしろい。

1th クラシック

- ブーレ……………G. F. ヘンデル
 - 二つのメヌエツト……W. A. モーツアルト
 - 協奏曲二長調……………A. ビバルディー
- | | |
|------|------|
| 第1楽章 | アレグロ |
| 第2楽章 | ラルゴ |
| 第3楽章 | アレグロ |

2nd 独奏 重奏 中編成

- メヌエツト……………W. A. モーツアルト
 - ロンド……………J. S. バッハ
(バイオリンコンチェルトホ長調より)
 - インベンション……………J. S. バッハ
- | |
|------|
| 第1番 |
| 第13番 |
- ガボット……………J. S. バッハ
 - タンギリヨ……………スペイン民謡

ヤマハ・全音・フェンダー・ギブソン
楽器・ステレオ・レコードのデパート

高良楽器店

那覇市牧志町沖映通り(ナハシヨツパープラザ斜向い)

電話 32-8942



3rd 小 編 成

- ベサメムーチヨ……………コンスエロ・ベラスケス
- ラ・マラゲーニヤ……………エルピディオ・ラミレス
- チャチャチャ・フラメンコ…マリオ・デ・ジーザス
- ケン・セラ……………パンチヨス
- オリーブの首飾り……………クロード・モルガン

4th ポピュラー

- 涙のトッカータ……………G. Rolland
- 旅 秋……………オードウェイ
- イェスタディ・ワンス・モア……………R. カーペンター
- 竹田の子守歌……………日本民謡
- 故郷を離るる歌……………ドイツ民謡
- シバの女王……………M. ローラン

「ラ・マラゲーニヤ」

「マラガの娘」という意味です。民謡風ラテンの曲としてもっともヒットしました。メキシコ、ウァステカ地方の民謡からエルピディオ＝ラミレスが作曲したものです。

「チャチャチャ・フラメンコ」

まったく題名どおりのフラメンコ風チャチャチャです。カラリーナ・バレンテ姉弟の名演により日本で有名になりました。

「イェスタディ・ワンス・モア」

つねに前進的な意欲にもえるリチャード＝カーペンターが、1973年古き良き時代のノスタルジックブームをとりいれてつくった曲です。みなさんもギターにあわせて、「シヤラララ、ウォーウォー……シンガリング」などどくちづさんでみてはいかがでしょうか。

「シバの女王」

1976年、北アフリカ出身のM. ローランという歌手が歌いました。日本には68年レーモン＝ルフェール楽団によって紹介され、有名になりました。「シバ」、「サバ」などと呼ばれていますが、本当は「シェバ」というのが正しく、旧約聖書に記載されている「シェバの国の女王」のことです。

誕生!!
セルフ
サービス店

真和志支役所

店舗も大きく変わりみなさまのお越しをお待ちしております。

※海・池釣り用エサ 40種!!

※コマセ・アミ(当店だけ)

※朝鮮ゴカイ・おろし・小売

寄宮フィッシング
センター

駐車場完備 0988-32-7149

中華料理

和
洋
料
理

東洋軒

江
戸
前
す
し

那覇市牧志町1-773 (TEL 33-4545~7)

プロフィール

総勢18名という少人数なので、1人でも欠けると、2、3人欠けているような、時には全員そろっている場でも、“誰か一人足りないな～”という錯覚にとらわれることもしばしば……。私達のクラブには現状を知らない人が多いようです。

でも定期演奏会が日に日に近づいて来ると、ギターの練習に力をそそぎ、そんなことを考える余裕はありません。みな無我夢中で頑張ってきた。

部 員 一 同

御来場の皆様、本日はようこそいらっしゃいました。

私達ギタークラブも結成13年目にあたり、この演奏会をもって第12回定期演奏会を迎えます。

高校生活において、クラブを通し、責任感、積極性、連帯性の大切さを知り、ギター特有の美しい音色に魅せられ、自分たちの音楽を表現できたことは、私達にとって良き思い出となり、励みとなることでしょう。

また、今回は新しい試みで、四部に合奏用ギターを用い、音域をさらに拡張させ、改めてギター合奏に感動した私達です。

この9ヵ月もの間、一同この日に向けて頑張ってきた。まだまだ至らない点がありますが、最後まで御鑑賞いただき、皆様の御指導をいただければ幸いに思います。

最後にこの演奏会を開くにあたり、御助力下さいました皆様に心から厚く御礼申し上げます。

あしあと

- 1月 52年度 引き継ぎ式 (きんちょ～したふんいき)
- 3月 1年生を迎えるための綿密なる話し合い
(ワクワク・ドキドキ)
- 4月 入 学 式 (あのころは純心だった1年生)
- 5月 新入生歓迎会。第一曲目配布 (曲ノ ひけるかな)
- 8月 夏休み強化合宿 (こわい2年生のしごき)
- 9月 沖縄県高校ギターコンクールにて4年連続金賞受賞
- 10月 四部の構成決定 (さあ、これからが大変だ)
- 12月 第12回定期演奏会